



《公 印 省 略》

4こサ第2332号
令和4年12月9日

関係者各位

久留米市長 原口 新五

ヤングケアラーに関わる支援機関等研修会の実施について

師走の候、貴職におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より、久留米市における子ども・子育て支援の取組には、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、家事や家族の世話などを日常的に行っているヤングケアラーは、年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負うことで、本人の育ちや教育に影響が出ることが課題となっております。

こうした中で、家族が抱える課題が複雑で複合化しやすい状況では、機関・団体・事業者・地域などの関係者が連携し、ヤングケアラーの早期発見や切れ目のない支援につなげる取組が求められています。

つきましては、ヤングケアラーについて詳しく知り、関係者として何ができるのかを考えるため、この度、下記のとおり研修会を開催することとしました。関係者の皆様におかれましては積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

記

1 実施日時

令和5年1月14日（土） 14時00分～

2 実施場所

久留米シティプラザ5階 大会議室

3 講師

一般社団法人ヤングケアラー協会理事 高垣内 文也氏

4 申込方法

電子申請・電話・FAX

※詳細は、別紙のチラシをご覧ください。

【連絡先】

子ども未来部 子ども子育てサポートセンター
(担当) 深町、伊藤、下川

電 話：0942-30-9302

FAX：0942-30-9718

ヤングケアラーに関わる支援機関等研修会

ヤングケアラーについて詳しく知り 支援者として何ができるか 考えてみませんか？



家事や家族の世話などを日常的に行っているヤングケアラーは、年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負うことで、本人の育ちや教育に影響を受けることもあります。

家族が抱える課題が複雑で複合化しやすい状況では、関係機関・団体・事業者などが連携し、ヤングケアラーの早期発見や切れ目のない支援につなげる取組が求められています。

ヤングケアラーについて詳しく知り、支援者として何ができるのか、考えてみませんか。

日時 令和5年**1月14日**(土) 14:00～16:00(受付13:00～)

会場 久留米シティプラザ 5階大会議室(久留米市六ツ門町8-1)

対象 ヤングケアラーに関わる**市内の支援機関などの支援者**

●申込期間: 令和4年12月5日(月)～令和5年1月6日(金)

●申込方法: 電子申請・電話・FAXにてお申込みください。

FAXの場合は裏面の申込書をご利用ください。

申込受付後、5日ほど(年末年始除く)で参加の可否をご連絡します。

先着200名

電子申請
はこちら



電子申請QRコード



講師: 一般社団法人ヤングケアラー協会理事 ^{たかがいと} ^{ふみや} 高垣内 文也氏

【プロフィール】

元ヤングケアラー(若者ケアラー)。20歳の時に祖母がアルツハイマー型認知症と診断され、約10年間介護に関わる。個人での活動を経て、ヤングケアラー協会の理念に共感し参画。外資系製薬会社2社にて勤務した後、現在は認知症をはじめとした医療・ヘルスケア分野の事業開発にも携わる。経産省「始動 Next Innovator」7期生。

お問い合わせ

久留米市こども子育てサポートセンター(久留米市城南町15番地3)
TEL 0942-30-9302 FAX 0942-30-9718
MAIL kokosapo@city.kurume.lg.jp

ヤングケアラーに関わる支援機関等研修会 申込書

ふりがな 氏 名	
所属機関・団体名 事業所名	
役職・肩書	
所属機関等の住所 (ない場合は個人のもの)	
所属機関等の電話番号 (ない場合は個人のもの)	
所属機関等のメールアドレス (ない場合は個人のもの)	

【参加するための留意事項】

- 本研修は、新型コロナウイルス感染症の予防対策（受付での検温、消毒、換気、3密防止）を行ったうえで開催いたします。
- 会場内では、マスクの着用にご協力ください。
- 体調の悪い方、体温が37.5度以上ある方は、参加をお断りさせていただきます。

講師への質問事項（研修時間の都合上、回答できない場合もあります）